

# 万引き犯の女を検挙

5月7日午後5時40分ころ、大字糠塚をパトロール中にふらつきながら走行する車を発見、この車がコンビニの駐車場に入ったことから運転していた女性に職務質問を行いました。女性を見ると、4月に岡垣町のドラックストアで発生した万引き事件の犯人によく似ていたため、万引き事件について質問したところ、4月に同店で食料品を万引きしたことを認めたことから、この70歳代の女性を窃盗事件の犯人として検挙しました。



# 防犯えびつ

発行所  
折尾警察署  
093-691-0110  
岡垣交番

折尾警察署  
ホームページ



# 鍋田で工具が盗まれる

5月6日午後4時30分ころから5月7日早朝までの間に、鍋田三丁目にある一軒家の倉庫から電気工具が盗まれる窃盗事件が発生しました。

事件発生時、倉庫の出入口は無施錠でした。



- 不審者を見かけたら、すぐに警察に連絡する
- 不審な車を見かけたら、車のナンバーをチェックする
- 外出時や就寝時は必ず戸締りをする
- ドライブレコーダーや防犯カメラなど**防犯機器を設置する**

などの防犯対策を行い、被害の未然防止に努めましょう。

また、住宅付近をうろついているなど、**不審者や不審車両**を目撃した場合は、**110番通報**をよろしくお願いします。



岡垣交番管内 5月中事件・事故発生状況 (令和7年5/1~5/20現在)			
車上ねらい	0	物件	26
自転車盗	0	人身	3
オートバイ盗	0		
自販機ねらい	0		
侵入盗	2		
その他盗難	4		
性犯罪等	0		



# 大麻は危険な薬物です

## ◇ 薬物犯罪の検挙状況 ◇

福岡県警察では、令和6年中、覚醒剤や大麻の所持等で855人を検挙しており、その中には、学生や社会人など一般の人たちが含まれるなど、薬物犯罪が私たちの身近に存在しています。

## ◇ 令和6年中の県内検挙人員の内訳 ◇

- ・ 覚醒剤 342人
- ・ 大麻 466人
- ・ 麻薬 25人
- ・ 医薬品医療機器法 22人
- ・ 麻薬特例法 30人



## ◇ 薬物乱用の蔓延

若年層を中心に大麻の検挙者が急増し、昨年大麻事件検挙者のうち若年層の割合8割を超えており、蔓延と拡大が懸念されています。

乱用されるのは、大麻樹脂、花穂及び葉片であり、主成分のテトラヒドロカンナビノール (THC) が、大麻の薬理・毒性に起因することが明らかになっています。また、最近では幻覚成分を濃縮させた「大麻リキッド」「大麻ワックス」や、大麻を含んだ食品(クッキー、チョコレート、グミ)等の摘発も相次いでいます。



## 【大麻の精神への有害性・依存性】

大麻の成分である「THC(テトラヒドロカンナビノール)」は、脳内の記憶を司る海馬に影響し、不安やパニック等のほか、精神疾患を発症させるリスクを上昇させるなど、中枢神経に影響するとされ、青少年期の乱用は、特に記憶力や精神運動能力の低下等の影響を受けやすいとされています。

大麻の乱用により、いらだち、不安、不眠、うつ等の禁断症状が出現して、依存症になるおそれもあり、青少年期の乱用は更にリスクが高いとされています。